

〈本体商品の取付情報〉

年式	型式	車種	最大取付数		本体の取付方法						オプション	
			トレードイン	アドオン	キットレス	取付キット使用			備考	1D		2D
						型番	主な付属品	希望小売価格(税別)		46サイズ		46サイズ
H10/6~H12/10	GF-BJ5W GF-BJ8W GF-BJFW	全車種	2D		×	KK-T39D <sup>Ⓚ</sup>		P	8,500円	注1,3	◎注6	◎注6
			2D		×	KJ-T50D <sup>Ⓛ</sup>		P注8	7,500円	注2,3,9	◎	◎
			1D		×	KK-T38D <sup>Ⓚ</sup>		P	7,500円	注1,5	◎	×
				1D	×	KK-T38D <sup>Ⓚ</sup>		P	7,500円	注1,5	◎	×
			1D		×	KJ-T10D <sup>Ⓛ</sup>		P	5,500円	注2,5	◎	×
				1D	×	KJ-T11D <sup>Ⓛ</sup>		P	3,500円	注2,5	◎	×

- (注1) KK-T39D<sup>Ⓚ</sup>、KK-T38D<sup>Ⓚ</sup>には、配線コネクター、純正ラジオ取外し専用工具が同梱されています。KK-T38D<sup>Ⓚ</sup>はDサイズ1機種取付用のキットですので、1D+1Dの取付けをする場合は、KK-T39D<sup>Ⓚ</sup>を使用するか、またはKK-T38D<sup>Ⓚ</sup>を2セット使用します。
- (注2) KJ-T50D<sup>Ⓛ</sup>、KJ-T10D<sup>Ⓛ</sup>には、配線コネクター、純正ラジオ取外し専用工具が同梱されています。KJ-T10D<sup>Ⓛ</sup>はDサイズ1機種取付用のキットですので、1D+1Dの取付けをする場合は、KJ-T50D<sup>Ⓛ</sup>を使用するか、またはKJ-T10D<sup>Ⓛ</sup>とKJ-T11D<sup>Ⓛ</sup>を各1セット使用します。
- (注3) アドオン取付けは不可で、純正1Dサイズラジオ付車の場合は車両側取付部(上スペースと下スペースの仕切り部分)の切取加工が必要です。
- (注5) 純正2Dサイズラジオ付車には使用不可(その場合には、KK-T39D<sup>Ⓚ</sup>、KJ-T50D<sup>Ⓛ</sup>を使用します)。
- (注6) 1Dサイズのオペレーションフラップ機構付の商品を取付ける場合は、キットに同梱のパネル窓口の上または下がフラップ開閉時に少し当たりますので、パネル窓口を削る必要があります。
- (注8) KJ-T50D<sup>Ⓛ</sup>には、「標準取付(通常取付)」用化粧パネルに加え、「14mm前出し取付」用化粧パネルが同梱されています。
- (注9) KJ-T50D<sup>Ⓛ</sup>は、「標準取付(通常取付)」に加え、「14mm前出し取付」にも対応したキットで、取付けるカーステレオの配線・端子等が車両側に当たる場合は、14mm前に出して、同梱の「14mm前出し取付用化粧パネル」を使用し、(パネル加工せずに)取付けることが可能です。

〔取付キットの主な付属品の記号〕

接続が可能な配線	配線コネクターが付属	電源用アンブロックが付属	取付キットに化粧パネルが付属
	トレードイン取付け専用		
3電源(ACC、常時、イルミネーション)			P
3電源+フロント・スピーカー			
3電源+フロント・スピーカー+リア・スピーカー			

接続方法は取付キット内の取付説明書に掲載。

〔別売オプション関係の記号〕 …… マツダ車

◎	取付化粧パネルが不要	D46サイズをキットレス取付けする場合に、別売の化粧パネルが不要なことを表します。 D46サイズを取付キットを使用して取付ける場合に、取付キット付属以外の、別売化粧パネルが不要なことを表します。
24	マツダ車用配線キット KJ-T24P <sup>Ⓛ</sup> が使用可能	別売の専用配線キットが使用できます。24は24P車用でKJ-T24P <sup>Ⓛ</sup> (2,500円、税別)の適応車種です。
12	マツダ車用配線キット KT-12P <sup>Ⓚ</sup> が使用可能	別売の専用配線キットが使用できます。12は12P車用でKT-12P <sup>Ⓚ</sup> (2,500円、税別)の適応車種です。 特に、オートアンテナ装備車の場合にKT-12P <sup>Ⓚ</sup> を使用する場合には、オートアンテナ電源用リレーが付属されていますので大変便利です(車種によっては電源リレーを使用しないとオートアンテナが動作しません)。
	FMダイバーシティアンテナ変換コードが必要	FMダイバーシティ方式アンテナ車にトレードイン取付けをする場合で、パイオニア・FMダイバーシティ機能内蔵チューナーデッキ/ハイダウェイチューナーを取付ける時には、別売のアンテナ変換コード RD-AN33(2,000円、税別)を使用します。
	車両の純正ステアリングリモコンが使用可能	別売のステアリングリモコンアダプター、または別売のステアリングリモコンケーブルを使用することにより、車両側のステアリングリモコン用配線との接続が可能であることを表します。 (注)…純正ステアリングリモコン付車でも、グレードや仕様等により使用できない場合がありますのでご注意ください。
	汎用モニター取付金具が使用可能	汎用モニター取付キットKW-27V II <sup>Ⓚ</sup> (12,000円、税別)がシート取付ボルト部に取付可能です(車種により、助手席シートが当たったり、スライドが充分できなくなる場合がありますので、注記文に注意して取付けてください。また、車種によっては、KW-27V II <sup>Ⓚ</sup> 付属のロッドが使用できない場合があります)。 (注)…KW-27V II <sup>Ⓚ</sup> は、助手席エアバック装着車で、エアバックの作動に支障のある場合には、ご使用にならないでください。

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報(PDF)の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

〈スピーカー商品の取付情報〉

タイプ	取付場所	注記 A	カスタムフィット							注記 B	ボックスタイプ							ユニットタイプ			サテライト							
			TS-V173S	TS-C1730S C1730 F1740S F1740	TS-C1630S C1630 F1640S F1640	TS-F1040S F1040								TS-X480G X380	TS-X180	TS-E1796	TS-E1676	TS-E1396	TS-E1076	TS-G1030	TS-STH1100	TS-STH700	TS-STX510					
ワゴン	Fドア		×	×	×	×									×	×	×	×										
	インナーパッフル	⑤	㊦⑦	㊦⑦	㊦⑥																							
	Rドア		×	×	㊦①②										×	×	×											
	Rシェルフ									③	㊦	㊦	○															
<p>※H10/6~H12/10車のフロントドアには、インナーパッフルUD-K717 (希望小売価格21,000円、税別、2個1組) / UD-K617 (希望小売価格10,000円、税別、2個1組) を使用して「TS-Z172PRS / TS-Z132PRS (スパーサー使用)」の取付けが可能です。但し、UD-K717は品薄につき、在庫切れになる場合があります (注⑧参照)。</p> <p>① 純正スピーカー付車の場合に可。                  ② 取付ネジ穴位置が端寄りになるため、付属の平座金を使用して取付ける。                  ③ シェルフの強度がやや弱い。後方の凹内に取付ける。                  ④ リアピラー部トリムの後方寄り (リアクォーターウィンドーの後方上部位置) に取付け可。                  ⑤ インナーパッフルUD-K717 (希望小売価格21,000円、税別、2個1組) / UD-K617 (希望小売価格10,000円、税別、2個1組) 使用で可 (但し、UD-K717は品薄につき、在庫切れになる場合があります)。                  ⑥ 16cmカスタムスピーカーはトリムのグリル部裏側の楕円形リブがスピーカーフレームに当たるため、楕円形リブのスピーカーに重なる部分を切取加工 (約4~5mm) する必要があります。                  ⑦ 17cmカスタムスピーカーはトリムのグリル部裏側の楕円形リブがスピーカーのエッジ・ロール部に当たるため、楕円形リブのスピーカーに重なる部分を切取加工 (約8~9mm) する必要があります。                  ⑧ トリムのグリル部裏側の円形リブ等に、スピーカー取付ネジ頭やスピーカーフレーム等が当たるため、当たる部分の切取加工が必要です。</p>																												

〔カスタムフィットスピーカーの記号〕

㊦	取付可 (スピーカーに付属のコネクター使用)	⊕	取付可 (別売の配線コードでの配線が必要)
◇	取付可 (スピーカーに付属のブラケット等使用)	㊦	取付可 (別売の「スピーカー取付キット」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要)
□	取付可 (別売の「スピーカー取付キット」使用)	㊦	取付可 (別売の「インナーパッフル」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要)
㊦	取付可 (別売の「インナーパッフル」使用)	×	取付不可
⊙	取付可 (配線加工が必要)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明
⊕	取付可 (スピーカーに付属のブラケット等を使用し、配線加工が必要)		

〔ボックスタイプ/ユニットタイプスピーカーの記号〕

⊙	取付可	△	取付可 (別売の「スパーサー」使用)
●	取付可 (鉄板加工が必要)	▲	取付可 (別売の「スパーサー」使用で、鉄板加工が必要)
○	取付可 (スピーカーに付属のスパーサー使用)	□	取付可 (別売の「スピーカー取付キット」使用)
●	取付可 (スピーカーに付属のスパーサー使用で、鉄板加工が必要)	×	取付不可
		空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

〔サテライトスピーカーの記号〕

○	取付可	(×)	取付不可 (サードシート未使用時に限り取付可)
		×	取付不可
△	条件付きで取付可 (注記参照)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。